

# 委 託 設 計 書

所 属 部 課 名	建設部 河川清流課								
部長	審議監	課長	補佐	補佐	主査	主査	班	設計者	設計審査
事 業 名 称	紙敷川中流排水整備実施設計業務委託								
事 業 場 所	松戸市紙敷一丁目39番地先								
事 業 年 度	令和 8 年度								
委 託 価 格	円								
委 託 費 計	円								

設計概要	設計業務 1式 管路施設実施設計（詳細設計） 1式
------	------------------------------

単価適用日 2026年5月1日

## 本 委 託 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
設計業務								
	直接人件費							
		管路施設実施設計（詳細設計）	開削工法（ボックスカルバート・開きよ） 計画工区数5工区	式	1			第 1 号内訳書参照
		設計協議	中間打合せ回数3回	式	1			第 2 号内訳書参照
	直接経費							
		旅費交通費（宿泊・滞在 伴わない業務）		式	1			
		電子成果品作成費		式	1			
	直接原価							
	間接原価							
		その他原価		式	1			
	業務原価							

# 本 委 託 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		一般管理費等		式	1			
	設計業務	価格						
		消費税及び地方消費税相当額		式	1			
委託費計								

第 1 号内訳書 管路施設実施設計（詳細設計）

開削工法（ボックスカルバート・開きよ）  
計画工区数5工区

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査 資料収集	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 1 号単価表参照
調査 現地踏査	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 2 号単価表参照
調査 現地作業	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 3 号単価表参照
設計計画	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 4 号単価表参照
各種計算	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 5 号単価表参照
耐震設計 調査	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 6 号単価表参照
耐震設計 条件設定	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 7 号単価表参照
耐震設計 耐震計算	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 8 号単価表参照
耐震設計 照査	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 9 号単価表参照
設計図作成	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 10 号単価表参照
数量計算	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 11 号単価表参照

第 1 号内訳書 管路施設実施設計（詳細設計）

開削工法（ボックスカルバート・開きよ）  
計画工区数5工区

1式

2頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
照査	開削工法（ボックスカルバート・開きよ）	式	1			第 12 号単価表参照
施工法等の比較検討		式	1			第 13 号単価表参照
報告書作成（詳細設計）		式	1			第 14 号単価表参照
関係機関との協議資料作成		式	1			第 15 号単価表参照
計						

第 2 号内訳書 設計協議

中間打合せ回数3回

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
設計協議	管路施設実施設計(詳細設計)	式	1			第 16 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表

調査 資料収集

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05401

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 2 号 単価表

調査 現地踏査

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05403

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 3 号 単価表

調査 現地作業

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05404

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 4 号 単価表

設計計画

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
計	1 式 当り					

SDGS05405

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 5 号 単価表

各種計算

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05406

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 6 号 単価表

耐震設計 調査

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1 式 当り					

SDGS05407

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 その他の補正増減率[%] = -10  
 J05 耐震設計管路延長[m] = 170

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 耐震設計区分 = 1

レベル1耐震計算

第 7 号 単価表

耐震設計 条件設定

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1 式 当り					

SDGS05408

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 その他の補正増減率[%] = -10  
 J05 耐震設計管路延長[m] = 170

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 耐震設計区分 = 1

レベル1耐震計算

第 8 号 単価表

耐震設計 耐震計算

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05409

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 その他の補正増減率[%] = -10  
 J05 耐震設計管路延長[m] = 170

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 耐震設計区分 = 1

レベル1耐震計算

第 9 号 単価表

耐震設計 照査

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
計	1 式 当り					

SDGS05410  
 J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 その他の補正増減率[%] = -10  
 J05 耐震設計管路延長[m] = 170  
 J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 耐震設計区分 = 1 レベル1耐震計算  
 J06 耐震設計照査の割合補正[%] = 100

第 10 号 単価表

設計図作成

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05411

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 11 号 単価表

数量計算

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS05412

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 12 号 単価表

照査

開削工法(ボックスカルバート・開きよ)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
計	1 式 当り					

SDGS05413

J01 総管路延長[m] = 170  
 J03 設計条件補正増減率[%] = -10  
 J05 工区数補正率[%] = 24  
 J07 照査の割合補正[%] = 100

J02 当該管路延長[m] = 170  
 J04 地盤条件補正率[%] = 0  
 J06 その他の補正増減率[%] = 0

第 13 号 単価表

施工法等の比較検討

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技術者		人				
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

SDGS06701

J01 施工法等の比較検討区分 = 1 管路の掘削工法(詳細)

第 14 号 単価表

報告書作成 (詳細設計)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
計	1 式 当り					

SDGS06502

J01 報告書作成の割増率[%] = 0

第 15 号 単価表

関係機関との協議資料作成

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

第 16 号 単価表

設計協議

管路施設実施設計(詳細設計)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1 式 当り					

SDGS05215

J01 業務内容区分 = 1

標準

J02 中間打合せ回数[回] = 3

# 紙敷川中流排水整備実施設計業務委託

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1条 適用

本特記仕様書は、紙敷川中流排水整備実施設計業務委託に適用する。本特記仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については「設計業務等共通仕様書 千葉県(以下：共通仕様書)」に準拠するものとする。

#### 第2条 委託範囲

松戸市紙敷一丁目 39 番地先(別紙位置図及び平面図参照)

#### 第3条 履行期間

履行期間は、契約の翌日から令和9年3月26日までとする。

#### 第4条 仕様書及び標準示方書

本業務実施にあたっては、設計図書の他、関連示方書、基準、指針等に準拠するものとする。

#### 第5条 業務の指示及び監督

受注者は、設計を施行するに当り、当該契約に基づく監督又は、検査を行う職員(以下：担当職員)の指示及び監督を受けなければならない。

#### 第6条 疑義の解釈

受注者は、設計の施行上必要と認められるもので、本仕様書の解釈に疑義を生じた事項並びに仕様書に明記していない事項については、担当職員と協議し、その指示に従わなければならない。

#### 第7条 管理技術者及び技術者

- (1) 受注者は、管理技術者及び技術者をもって秩序正しい業務を行わせると共に高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 管理技術者は、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。
- (3) 受注者は業務の進捗を図るため十分な数の技術者を配置しなければならない。

#### 第8条 照査技術者及び照査の実施

- (1) 照査技術者及び照査の実施については共通仕様書第 1108 条「照査技術者及び照査の実施」に準拠する。
- (2) 照査の目的  
受注者は業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことによ

り、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

(3) 照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

(4) 照査事項

受注者は設計全般にわたり、以下に示す事項について照査を実施しなければならない。

- i 基本条件の確認内容について
- ii 比較検討の方法及び内容について
- iii 設計計画(構造計画、仮設計画等をいう)の妥当性について
- iv 計算書(構造計算書、容量計算書、数量計算書等をいう)について
- v 計算書と設計図の整合性について

## 第9条 工程管理

受注者は、工程に変更が生じた場合には、速やか変更工程表を提出し協議しなければならない。

## 第10条 成果品に対する責任の範囲

受注者は、業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務の瑕疵が発見された場合、受注者は直ちに修正を行わなければならない。また、これに要する費用は受注者の負担とする。

## 第11条 証明書等の交付及び返還

必要な証明書等は、受注者の申請により交付する。業務完了時、証明書は速やかに返還する。

## 第12条 提出書類

(1) 受注者は業務の着手及び完了に当って、契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

(イ)完了届 (ロ)納品書 (ハ)請求書等

(2) 受注者は発注者により書式の定められたものについては、その書式により提出するものとする。

## 第2章 業務内容

### 第1条 調査

#### (1) 資料の収集

業務上必要な資料、地下埋設物及びその他の支障物件(電柱、架空線等)については、関係官公署、企業者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。

#### (2) 現地踏査及び現地作業

設計対象区域について踏査し、地勢、土地利用、排水区界、道路状況、水路状況等現地を十分に把握しなければならない。また、施工方法を検討するために必要な測距、高さの測定、横断の測定等を行うものとする。

### 第2条 設計一般

#### (1) 設計協議(打合せ等)

- 1) 管理技術者は、必要な打合せには必ず出席しなければならない。
- 2) 打合せ回数は着手時、中間(3回)、成果物納入時の計5回を想定している。
- 3) 業務の実施に当って、受注者は担当職員と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- 4) 設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と本市は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

#### (2) 関係機関との協議資料作成

受注者は設計業務にあたり必要な関係機関との協議に同席すること。また、この協議に必要な協議資料を作成すること。

#### (3) 申請資料等の作成

受注者は、工事、設計に必要な申請(占用許可、協議等)に関する事前協議を遅滞なく進めるために必要な関係資料を担当職員の指示に基づき作成しなければならない。

### 第3条 設計細則

#### (1) 設計計画

業務目的・主旨を把握した上で水路を改修するために必要となる事項(縦断計画、横断計画等)を計画するものとする。

#### (2) 各種計算

設計構造物について構造計算、仮設計算、補助工法等の計算を行うものとする。また、設計図、数量計算、施工計画、協議結果に基づいて概算工事費を算出するものとする。

なお、一箇年の事業費及び施工性を考慮した最適な施工区分を検討し、施工計画に反映させるものとする。

概算工事費の算出にあたっては、最新の「国土交通省土木積算基準」、「積算基準 千葉県」、「下水道用設計標準歩掛 (社)日本下水道協会」等に準じて積算するものとする。

単価については、以下の優先順位により、決定するものとする。

優先順位	名称	内訳	摘要
1	県設定単価	掲載のとおり	
2	物価資料	平均価格	利用月掲載
3		一方掲載価格(一方にしか掲載の無いもの)	
4	見積り	3社以上で異常値を除いた徴収の平均価格	

(3) 耐震設計

レベル1地震動に対する応答変位法による耐震計算を実施する。

(4) 施工計画

1) 施工計画

施工時の重機の搬入路や工事用道路、施工ヤード、仮排水などの検討、計画を行う。

2) 仮設計画

3) 排水路工事時の仮設土留などの仮設構造物計算、工事用仮設道路や工区境の暫定処理工の検討などの仮設検討を行う。

(5) 設計図の作成

主要な設計図は、下記により作成することとし、図面完成時には、担当職員の承認を受けなければならない。

1) 位置図

位置図は地形図に施工箇所を記入する。

2) 系統図

系統図は、地形図に設計区間を記入する。

3) 平面図

平面図(S=1/200~1/500)は平面図及び道路台帳に基づいて設計区間の占用位置・形状・勾配・区間距離及び管渠(河川水路等)の名称等を記入する。

4) 詳細平面図

詳細平面図(S=1/50~1/100)は主要な地下埋設物錯綜箇所、重要構造物近接箇所等特に詳細図を必要とし担当職員が指示する場合に平面図及び横断面図を作成する。

5) 縦断面図

縦断面図(S=縦 1/100、横 1/200)は平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。

管渠(河川水路等)の位置、形状、管径、勾配、区間距離、地盤高、土被り、人孔の種別及び流入及び交差する管渠の位置、番号、形状、管径、管底高、地下埋設物の名称、位置、形状、寸法及び管渠(河川水路等)の名称等を記入する。

6) 横断面図

横断面図(S=1/50~1/100)は平面図と同じ記号を用いて次の事項を記入する。

管渠(河川水路等)の位置、平面図との対象記号、形状、管径、地盤高、管底高、及び地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等管渠の名称または、横断位置の名称を記入する。

7) 構造図

構造図(S=1/10~1/100)は、特殊構造のものは縦断面図と同一記号を用いて構造図を作成する。特殊な布設構造図、接続部、特殊な形状の人孔構造図を必要とする。

- 8) 仮設図  
仮設図(S=1/10~1/100)は構造図と同一記号を用いて作成する。  
設計図には、掘削幅、長さ、深さ、地盤高、床堀高、及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法、他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、名称等を記入する。
- (6) 数量計算  
土工、管、管基礎、覆工等及び構造物、仮設、補助工法、事前事後処理等材料別に数量を算出する。
- (7) 施工法等の比較検討  
現地条件に合った最適な工法並びに施工ヤード、搬入路等の比較検討を行う。
- (8) 報告書  
報告書は、当該設計に係るとりまとめの概要書を作成するものとし、その内容は、設計の目的・概要・位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法、工程表等を集成するものとする。

#### 第4条 提出図書

- (1) 提出図書は、以下のものを提出しなければならない。
  - 1) 位置図
  - 2) 系統図
  - 3) 施設平面図
  - 4) 詳細平面図
  - 5) 縦断面図
  - 6) 横断面図
  - 7) 構造図
  - 8) 仮設図
  - 9) 水利計算書
  - 10) 構造計算書(耐震設計計算書を含む)
  - 11) 数量計算書
  - 12) 報告書
  - 13) 特記仕様書
  - 14) 打合せ議事録
  - 15) その他の資料(設計に伴って収集・調査した資料及びその他申請等に関する資料)
- (2) 提出様式、部数等については以下のとおりとする。
  - ・金文字黒表紙製本 (A4) 2部
  - ・原図 1式
  - ・各種図面 陽画 2部
  - ・各種計算書 1式(A4) 2部
  - ・各種データ 1式(A4) 2部
  - ・上記を電子媒体(CD-R)に収納したもの 1式

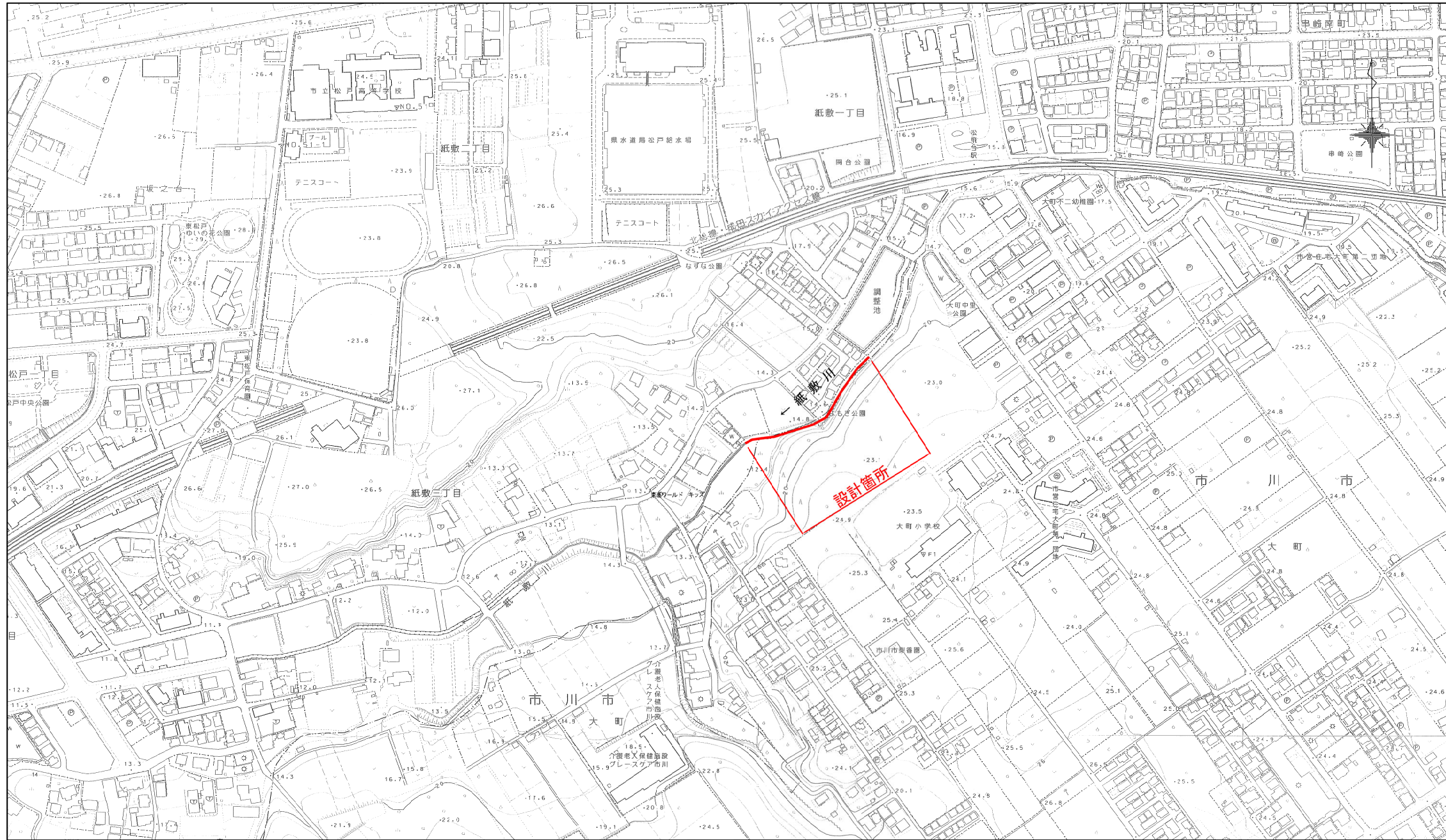
## 第5条 参考図書

業務は、共通仕様書に記載の主要技術基準及び参考図書その他、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

- ① 松戸市下水道実施設計指針
- ② 下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)
- ③ 下水道維持管理指針 管路施設編(日本下水道協会)
- ④ 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説(日本下水道協会)
- ⑤ 下水道管路施設設計の手引き(日本下水道協会)
- ⑥ 下水道施設の耐震対策指針と解説(日本下水道協会)
- ⑦ 下水道施設耐震計算例－管路施設編(日本下水道協会)
- ⑧ 土木工学ハンドブック(土木学会)
- ⑨ 道路技術基準通達集(国土交通省)
- ⑩ 建設省河川砂防技術基準(案)同解説(日本河川協会)
- ⑪ 土質工学ハンドブック(土質工学会)

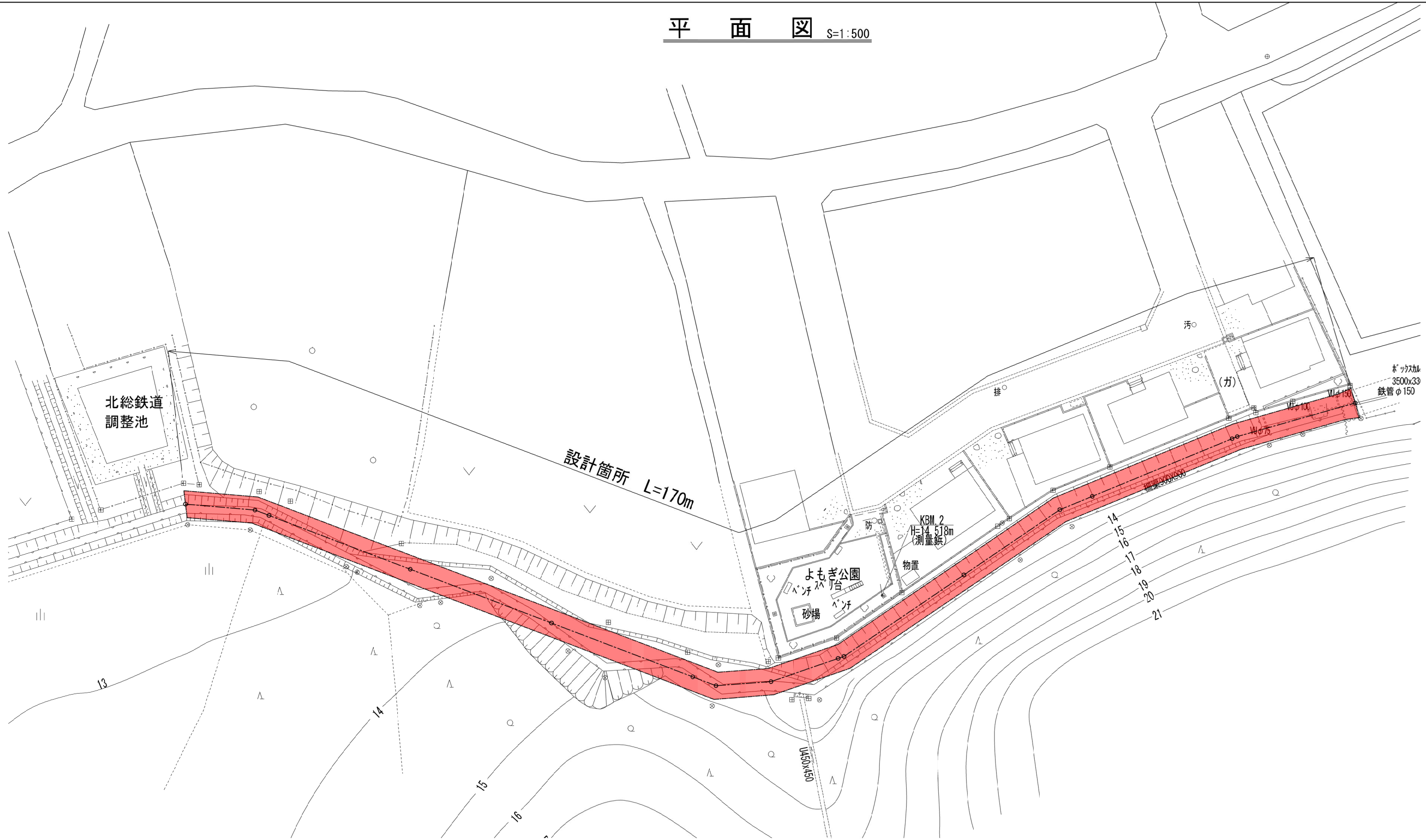
# 位置図

S=1:5,000



令和8年度	
事業名称	紙敷川中流排水整備実施設計業務委託
事業場所	松戸市紙敷一丁目39番地先
図面種別	位置図
図面番号	全2葉の内第1号
縮尺	図示
松戸市 建設部 河川清流課	

平面図 S=1:500



令和8年度	
事業名称	紙敷川中流排水整備実施設計業務委託
事業場所	松戸市紙敷一丁目39番地先
図面種別	平面図
図面番号	全2葉の内第2号
縮尺	図示
松戸市 建設部 河川清流課	